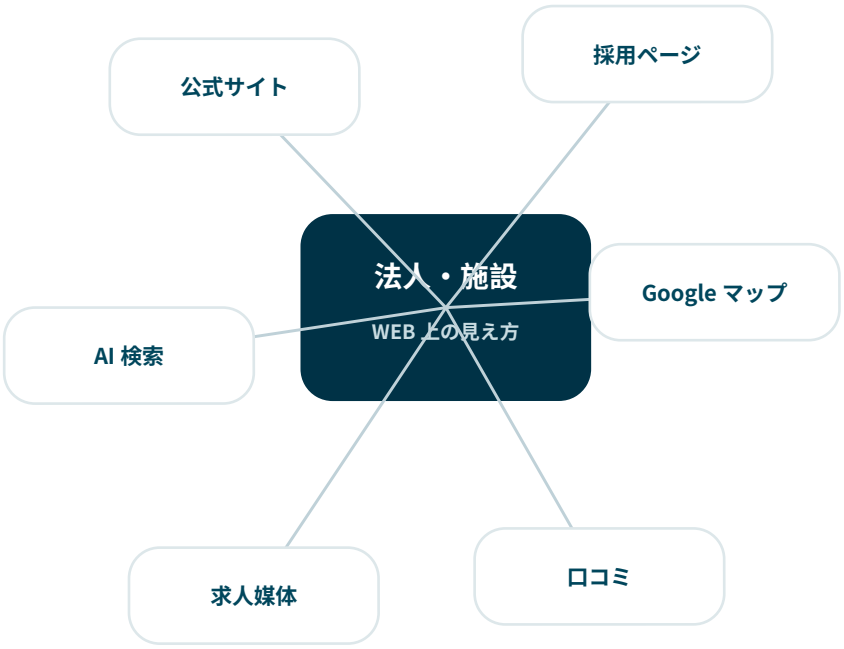
介護・福祉事業者向け

Web 導線診断レポート

公式サイト・採用・ Google マップ・口コミ・求人媒体・ AI 検索から確認する「 Web 上でどう見えているか」の診断



SAMPLE REPORT

診断サンプル

本資料は診断例です

作成日　2026 年 9 月

おとかぷ株式会社

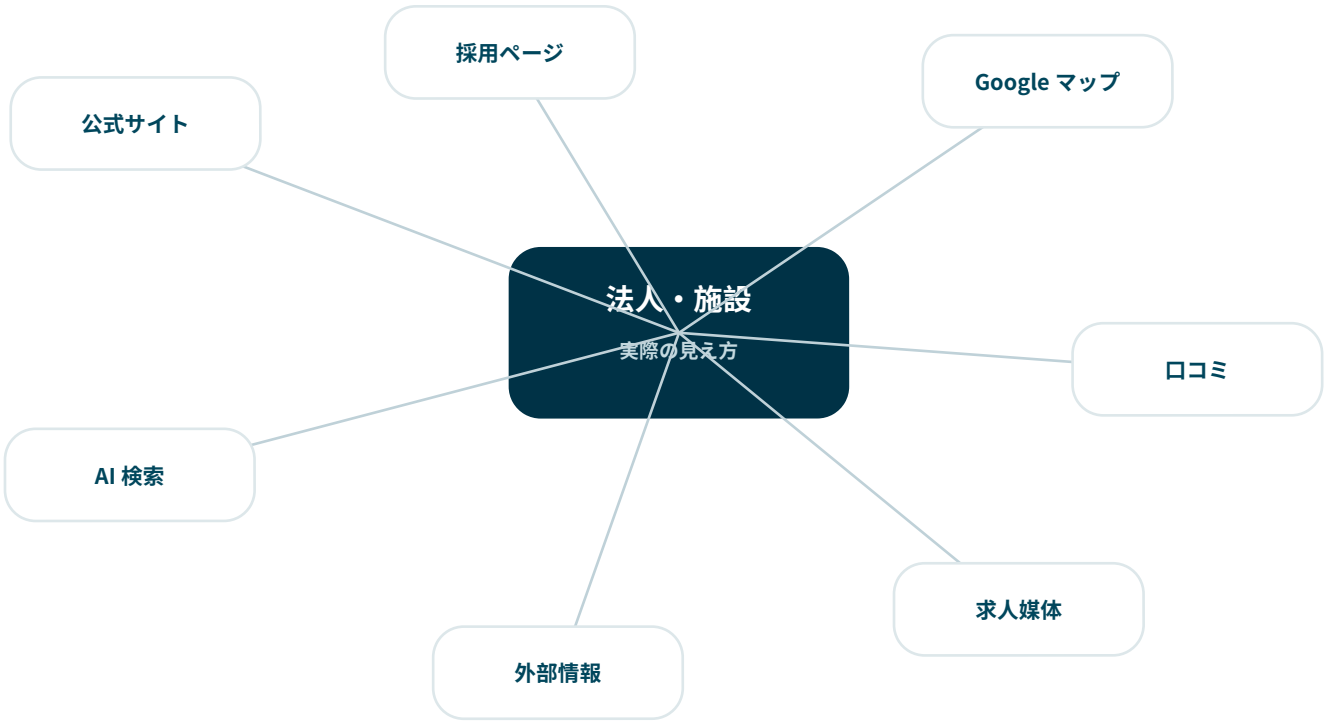
https://otokapu.com/
kaigo@otokapu.com

OVERVIEW

公式サイトだけを見ても、実際の見え方は分かりません。

利用者家族や求職者は、公式サイトだけで施設・事業者を判断しているわけではありません。
複数の情報を行き来しながら、問い合わせ・見学・応募を検討しています。

「事業者が Web 上でどう見えているか」を横断して確認



無料の簡易レポートとの違い

簡易レポート

- 指摘は 1 点または 2 点に限定
- 気付きを提供するための資料
- 詳細な改善方法までは提示しない

Web 導線診断 50,000 円（税別）

- 6 領域を横断して現状整理
- 改善優先順位を提示
- 文章修正案・導線改善案を含む
- PDF レポート＋オンライン説明

「問題の発見」と「優先順位」を中心に、次の判断につながる材料を整理します。

DIAGNOSIS AREAS

Web 上の情報を、 6 領域から横断的に確認します。

一つのページだけではなく、検索・地図・口コミ・外部媒体・ AI 検索まで含めて確認します。

01

公式サイト

法人・施設の特徴が、初めて見る人にも理解できるか。

02

採用ページ

仕事内容・職場環境・応募判断材料が整理されているか。

03

問い合わせ・施設見学導線

利用者家族が迷わず問い合わせ・見学へ進めるか。

04

Google マップ・口コミ

検索・地図上で写真、情報、口コミがどう見えているか。

05

求人媒体・外部掲載情報

公式サイトと外部媒体の情報にズレがないか。

06

AI 検索・検索結果

法人名・施設名を AI 検索した際に、実態に近い説明になっているか。

診断結果の表示

良好 現状でも大きな問題は見られない

要確認 情報整理や導線改善の余地がある

優先改善 問い合わせ・採用・信頼形成への影響を考え、優先的な確認を推奨

※ 色だけで判定せず、状態名・優先度・理由を併記します。

SUMMARY

診断サマリー

診断サンプル / 架空の事業者を想定した表示例

診断領域	状態	優先度
公式サイト	要確認	中
採用ページ	優先改善	高
問い合わせ導線	良好	低
Google マップ・口コミ	要確認	中
外部掲載情報	要確認	中
AI 検索	優先改善	高

今回特に確認したいポイント

1

採用ページ

応募前に必要な判断材料を増やせる可能性があります。

2

AI 検索

法人・施設の説明内容が実態に近いか、優先的な確認を推奨します。

3

Google マップ・外部情報

公式情報との整合性を定期的に確認する価値があります。

総合点ではなく、「状態」「優先度」「理由」で次に見るべき箇所を整理します。

RECRUITMENT

採用情報はあるが、応募前の判断材料を増やせる可能性があります。

優先改善　優先度：高

現状

求人情報や募集要項は確認できます。

気になった点

職場の雰囲気、スタッフの声、１日の流れ、研修・サポート体制、キャリアイメージなどは、さらに整理できる余地があります。

なぜ重要か

求職者は求人媒体を見た後、法人名や施設名を検索して公式サイトを見ることがあります。判断材料が不足すると、応募を保留される可能性があります。

改善の方向性

求人情報を増やすだけではなく、「応募前の不安を減らす情報」を整理して追加する方向を推奨します。

INQUIRY / VISIT

問い合わせ・施設見学導線は概ね良好です。

現状評価：良好　改善優先度：低

確認項目　問い合わせ ／ 資料請求 ／ 電話 ／ 見学予約 ／ 料金情報 ／ FAQ ／ 施設紹介

現状、大きな問題は確認されません。問い合わせ・資料請求・電話・見学予約など、利用者家族が次の行動を選べる導線は確認できます。

改善の方向性

現状の導線を大きく変更する必要性は低いと考えます。さらに分かりやすくする場合は、問い合わせ・見学までの表示順や案内文を微調整する余地があります。

GOOGLE MAP / REVIEWS

公式サイト以外の情報も、利用者家族・求職者に見られています。

Google マップや口コミは、公式サイトを見る前に確認される可能性があります。公式情報との差があると、「どちらが正しいのか」判断しにくくなることがあります。

確認項目			
	基本情報	写真	営業時間
	Web サイトリンク	口コミ	口コミ返信
	施設名称	住所・電話番号	公式サイトとの整合性

AI SEARCH

法人名・施設名を AI で検索すると、どう説明されるか。

AI 検索時代では、公式サイトだけでなく、 Web 上に存在する複数の情報から会社・施設が説明されます。

AI 検索で確認すること

- どんな会社・施設として説明されるか
- 主なサービスが正しく伝わるか
- 古い情報が混ざっていないか
- 別法人・類似施設と混同されていないか
- 公式サイトと説明内容が一致しているか
- 採用情報が誤解されていないか

AI 検索での表示例

「〇〇株式会社は、大阪府内で住宅型有料老人ホームを運営する介護事業者です。」

確認した点

・公式サイトでは住宅型有料老人ホーム以外の介護サービスも確認できる
・法人として複数事業を運営している
・ AI 検索では一部の事業しか説明されていない
・公式サイトと AI 検索上の説明に情報量の差がある

診断所見

公式情報は確認できますが、 AI 検索上では法人全体の事業内容が十分に伝わっていない可能性があります。 AI 検索の回答は時期・検索条件・利用環境によって変化するため、「正しい・間違い」と単純判定するのではなく、公式情報との違いや説明不足を確認します。

改善の方向性	公式サイト、 Google マップ、求人媒体、外部掲載情報の法人情報を整理し、 Web 上で事業内容が一貫して伝わる状態を目指します。

本診断は公開情報および確認時点の検索・ AI 検索結果をもとに行います。表示内容は時期・環境・検索条件等により変化する場合があります。

PRIORITY

「全部直す」のではなく、優先順位を整理します。

優先度 A

AI 検索での法人情報整理

法人名検索時に、サービス内容が十分に整理されて伝わらない可能性がある。

優先度 A

採用ページ

求人媒体から公式サイトへ移動した求職者向けの判断材料を増やせる可能性がある。

優先度 B

Google マップ・口コミ

公式サイトとの情報整合性を定期的に確認する必要がある。

診断して終わりではありません。

STEP 1

Web 導線診断

現状と改善優先順位を整理。

STEP 2

初期改善

必要性の高い箇所から改善。

STEP 3

継続確認

Google マップ・口コミ・採用・ AI 検索などを定期確認。

おとかぷの特徴

サイトだけを見ない	Google マップ、口コミ、求人媒体、外部情報、 AI 検索まで横断して確認。
全面リニューアルありきではない	必要性と優先度の高い箇所から改善。
既存制作会社がいても対応可能	改善点を整理し、既存制作会社へ修正指示書として渡す形にも対応。

WEB DIAGNOSIS

Web 上での見え方を、一度整理してみませんか?

サイトを全面的に作り直す必要があるとは限りません。
現在の情報を確認し、どこから改善するべきかを整理するだけでも、次に取るべき対応が見えやすくなります。

Web 導線診断

50,000 円（税別）

6 領域横断 / 改善優先順位 / 文章修正案 / 導線改善案 / PDF レポート / オンライン説明

この診断で確認できること

- ✓ 公式サイト・採用・施設紹介
- ✓ 問い合わせ・施設見学導線
- ✓ Google マップ・口コミ
- ✓ 求人媒体・外部サイト
- ✓ AI 検索・法人名・施設名検索
- ✓ 改善優先順位

Web導線診断について相談する

法人向けWeb支援を見る

おとかぷ株式会社

kaigo@otokapu.com

https://otokapu.com/

本診断は公開情報および確認時点の検索・ AI 検索結果をもとに行います。検索結果、口コミ、 AI 検索等の表示内容は時期・環境・検索条件等により変化する場合があります。